

課題 2. インフラ整備とその効果

有本寛

arimotoy@ier.hit-u.ac.jp

- 第2回（2012年10月11日）までに次の論文を読み、下記の問いに答えられるよう予習すること。
- 課題論文：
 - *Datta, Saugato (2012) “The impact of improved highways on Indian firms,” *Journal of Development Economics*, 99, pp. 46–57.
 - 斉藤淳（2008）「地域経済開発におけるインフラの役割—日本の戦後経済成長の経験—」『開発金融研究所報』第37号，p.64-114.

1. Datta (2012)

1. 問い（リサーチクエスション）は何か？なぜ、この問いが重要か（あるいは重要ではないか）？
2. この問いに答える際の問題点は何か？
3. 研究の対象である Golden Quadrilateral Project について、2行程度で要約せよ。（Section 2.2）
4. この論文は、2で挙げた問題点をどのようにクリアしたか？そのロジックを簡潔に説明せよ。（Section 3）
5. 分析に用いるデータについて説明せよ（Section 4）。サンプルされた都市と企業の数はいくつか？企業レベルではどのような指標を分析に使っているか？それは妥当か？
6. 分析では、“difference-in-differences”（差の差）と呼ばれる手法を使っている。これは、何と何を比較しているか？“differences”は複数形だが、何の「差」あるいは「変化」が複数あるのか？（difference-in-differences は「(複数の)「差」あるいは「変化」たち」(differences) の「差」(difference) であることに注意せよ）
7. 分析結果（Table 3, 4, 5）は、どのような（因果）関係を表しているか？それぞれの分析の違いは何か？
8. 分析結果（Table 3, 4, 5）には、それぞれ Panel A と Panel B があるが、これらの違いは何か？なぜ異なる分析を行っているか？（ヒント：p.47 右段なかほど）
9. Section 5.4. : Table 2(a)で、Golden Quadrilateral cities の企業は、そうでない企業と比べて、事業が始まる以前から在庫日数が長いことが確認された。これは、分析に対してどのような問題を投げかけるか？
10. 結論は何か？（冒頭の問いに対する答えは何か？）
11. この結論を下す根拠として、提示されたエビデンスは十分だと思うか。その理由を述べよ。不足だと思う場合は、どのようなエビデンスを追加する必要か。